

## 学校統合アンケート（教職員） 令和4年5月実施

### 1 統合前との児童の成長や変化について

- 前竹野小の児童は、中竹野・竹野南の児童を仲間外れにすることなく、ごく自然の友だちになっていた。今までになかったタイプの児童が入り、新しい風を吹かせてくれている。竹野小のルールを教え、教えられるという子ども同士の学び合いがあり大きな問題が起きていない。
- 中竹野・竹野南の良い習慣（あいさつの声、礼の仕方など）が良い刺激になっている。
- これまでの小小連携（合同授業）のおかげで子どもたちはスムーズに打ち解けていると感じる。いろいろな個性が触れ合うことができている。様々な考えに触れることができている。
- 竹野小の児童が、中竹野、竹野南の児童にいろいろと丁寧に教えている姿が見られる。
- 児童が増えたことにより、アットホームで甘めの関係だったのが、「学級」という感じになり、締まった感じがある。中竹野・竹野南の児童がよく発表したり、大きい声で伝えたりして良い刺激となりクラスに広まりつつある。
- 人数が増え、多様な考えが出たり触れたりできるところ。
- 生活面 友だち関係に良い風が吹いた。固定的だったメンバーが広がりを見せている。1人になりやすい児童が誰かと過ごしている。体育の競争面で運動能力に関係なく張り合う児童が出てきた。
- 学習面 グループ学習など一緒に学ぶ場面で楽しく生き生きとしている。
- 自分から積極的に声をかけ、活動する姿が多くみられうれしく思う。運営委員会や学級代表になっていたり、学校探検でルール説明やあいさつの係になったりしていて、自分から立候補したと思うとうれしい。昨年も積極的に活動していたが、人数が多くなると同じようにできるか心配だったが、友だちと楽しそうに過ごしており安心した。
- 大人数で友だちの良さに刺激され、もっとこうなりたいと前向きに考えられるようになった児童がいる。学習の中で友だちの多様な考えを聴き、学習が深まっている。グループでの話し合いが盛んになってきている。
- 南小の児童が、新しい友だちと一緒に勉強したり、遊んだりできることがとてもうれしそうだった。

### 2 統合後の課題点について

- 休み時間の短さ、月に1回くらいは掃除をなしにして思う存分遊ぶ時間を作ってやりたい。教師も休み時間の短さに宿題の点検や補充学習の点で苦勞している姿がうかがえる。
- 「竹野っ子の約束」が教師も児童も浸透しきっていない。今以上にルールを増やしたくないが、場面ごとに対応を求められ、細かなルールが増えそう。

- 大半の児童は打ち解けているが、人数が増え校舎も変わるなど環境の変化に戸惑っている（落ち着かない）児童もいると思う。職員全体で子どもたちの小さな変化、様子を見ていくことがさらに大切になってくると思う。
- 教室環境。圧迫感があり、日々知らないうちにストレスを抱えていそう。バス時刻の関係で仕方ない部分もあるが、一日をとおしてゆとりを持ちにくい。
- 大休憩や昼休みが短いこと
- 全校生の顔と名前が一致しない。（クラスごとに4~5人で写真を撮り、名前の入ったデータがあればありがたいが…）授業で支援できる一人当たりの時間が減ったり、学習の進み具合を把握できなかったりする。置いてきぼりの子どもを作らないようにしなければならない。
- バス待ちの時間が長く、多くの児童が待つ日は充状態で机に座れなかった児童は床で宿題をしている。何か良い方法があればと思う。
- 子どもたちは友だちが増えたことで楽しさや喜びが増している。その一方で落ち着きがなかったり、思いをコントロールしたり、表現したりできずにいるように見える。職員の人数が増えたが、自分に余裕がなく周りが見えていない。互いにサポートできる集団でありたい。
- 大休憩や昼休みの時間が短く、学習を保障する時間がなかなか取れない。大人数の中で、自分を出せずに環境になじめないのでストレスを感じている子（中竹野、竹野南の児童）がいるのではないかと感じる。

### 3 その他

- 何かと忙しい感じがする。バタバタと毎日が過ぎていく。（自分の仕事が上手くできてないかもしれないが…）
- 休み時間や放課後など、学習の補填をしたいが、時間がない。支援の必要な児童に対し、個別に対応できる時間があればと思う。（理解が不十分、課題が終わっていない、宿題忘れなど）
- 竹野南小では少人数で教えていたため、学習も児童の実態を把握しその状況に合わせてほぼ個別指導のような状態であったが、一斉指導になり、分からないことが分からないままの状態にいる児童がいるのではと感じる。集団から遅れがちになっている児童がそのままになっていないか心配である。
- 春、互いにけん制し合っているのかなと感じた部分は改善されてきたと感じる。自然に交流しているように見える。しかし、まだ遠慮があるのかあまり主張しない。思いやっているのとは少し違うように感じる。それぞれが自分の建設的な意見をぶつけ合うようになればステキだなと思う。